

〔1〕PTAの一員として

1. P T A と は

【子どもの成長】 子どもたちは、多くの時間を学校で過ごし、多くの影響を社会から受け、家庭で育まれた自分自身を成長させていきます。子どもたちの健やかな成長は、親にとっても教師にとっても、いつも変わらない願いです。

【より良い環境】 そこで、親と教師が子どもたちの教育や幸せについて考え、話し合い、実現に向かって活動する場、それがPTAです。個人だけでは、家庭だけでは、学校だけでは解決できない問題に向かうとき、親同士の協力や家庭と学校の協力が必要となるでしょう。地域社会の問題についても大きな力を持つ事ができます。

【自らを高める】 また、子どもたちにとってより良い保護者、より良い教師、であるために、自らを高める学習活動を行います。

PTA以外にこのような活動ができる場はないでしょう。

2. 会 員 に な っ た ら

【共通の目的】 PTAの会員は、「本校に在席する児童の保護者と本校教職員」です。職業・宗教・信条などの異なる多様な会員で組織されていますが、子どもたちのより豊かな成長をはかることを共通の目的として活動しています。

【理解と協力】 保護者は、子どもたちの教育について大きな部分を学校・教職員に委託しています。教師は、保護者の「教育する意思」を直接うけて教育にあたっているのです。子どもたちの健やかな成長には保護者と教職員の相互理解と協力が必要です。

【みんなで参加】 PTAで最も大切なことは、全会員が運営に参加しているということです。会員の声がなければ何も始まりませんし、会員の協力がなければ何もできません。ひとりひとりがPTAを支えているという自覚をもち、積極的に参加しましょう。